

2021年4月2日  
株式会社日本エスコン

2021年4月1日、入社式が執り行われ20名(総合職14名、一般職6名)が晴れて入社いたしました。

**【挨拶要旨】 代表取締役社長 伊藤貴俊**

入社おめでとうございます。

本日晴れて20名の新入社員の皆さんをお迎え出来たこと、嬉しく思います。

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大によりこの1年、生活や経済環境が激変しました。皆さんの学生生活においても様々な制限が余儀なくされ、悔しい思いをされたことでしょう。

一方でこのような経済情勢の中でも、業績を伸ばしている企業があります。その要因は、急増した「巣ごもり需要」を取り込むなど感染症拡大への対応が上手くいっているという表面的なものだけでなく、感染症拡大以前からお客様、ひいては社会のニーズを捉えるという「本質」を見極めた企業活動を継続的に行ってきたということが大きいと考えています。

当社も不動産の総合デベロッパーとして、真にお客様に喜ばれ、地域社会に貢献していく事業を多面的に展開していく必要があります。この当社の想いを理解し、日々の業務に邁進してください。

また、当社は本年3月26日開催の第26回定時株主総会において株主様のご承認を頂き、中部電力株式会社(以下、「中部電力」といいます。)を割当先とする第三者割当増資を実施し、4月5日に同社の連結子会社となる予定です。コーポレートクレジットの高い中部電力の連結子会社となることで、当社の信用力向上による資金調達方法の多様化や資金調達コストの低減が可能となることや、中部電力グループとの更なるシナジー効果を発揮することで、大型まちづくりや「新しいコミュニティの形」の実現に取り組んでいきます。そして、今後10年かけて日本を代表するデベロッパーへと成長していくことを目指します。当社が飛躍をしていく道筋の最初の年に、皆さんは入社したということになります。

感染症拡大により外部環境が激変し、さらには中部電力の連結子会社化となることで内部環境も変化していきます。その中で皆さんが取り組むこれからの仕事には、楽しいことだけでなく、苦難や失敗なども多々あることと思います。それでも、失敗の数だけ成長出来るという想いで、様々な仕事、事業領域に積極的にチャレンジしていくことを期待しています。

そして10年後、日本を代表するデベロッパーへと成長した日本エスコンにおいて、皆さんがまさに当社の中心プレイヤーとして会社を牽引している姿を楽しみにしています。

以上